

全体として、
プロッキーで着色していますが、
最近、
筆ペンが使いやすいことに気づいたので
高学年の文字は
朱の筆ペンを多用しています。

筆順カラー化の原則は、
文字によって
どの原則を優先するかが
違っている場合があります。

高学年の学習漢字では、
カラー化の必要を感じない場合もあり、
色付けしていないのもあります。

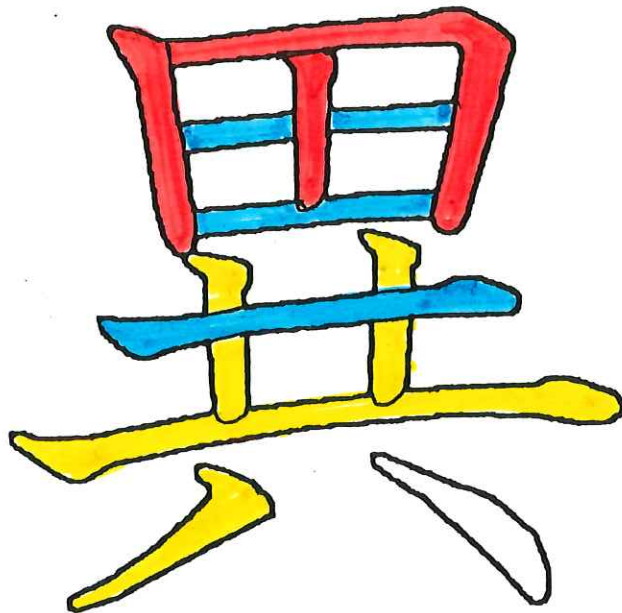
お気にいらない場合は、
自分で作って使ってみてください。

白抜き文字のデータを提供します。

6001



た



こと(なる)

イ

六一

ことなる 異なる = ちが違う
ことにする 異にする

さい 差異 がない
しょうい 小異 を捨てて
とくい 特異 な体質
へんい とつぜん変異 突然

いきよう 異境 をさまよう
いきよう 異郷 にくらす
いぎ どうおん 同音異義 語
いぎ 異議 なし 無し!
いこく 異国 ひと の人・どうこくじん 同国人
いさい 異才 を放つ
いしつ 異質 どうしつ ・同質
いしゅ 異種 どうしゅ ・同種
いしよく 異色 さいのう の才能
いじょう 異状 なし 無し
いじょう 異常 つうじょう ・通常
いじん 異人 さん
いせい 異性 どうせい ・同性
いぞん 異存 ありません
いどう 異同 を調べる
いぶつ 目に異物 はい が入る
いへん 異変 がおこる
いみょう 異名 をとる
いよう 異様 なようす
いれい 異例 のできごと
いろん 異論 ぞくしゅつ 続出

遺

しん
にょう

遺

15

遺

イ
・
ユ
イ

- いあい 遺愛しなじなの品々
いくん 母ははの遺訓まもを守る
いこつ 遺骨だを抱いて
いさん 父ちちの遺産
いし 遺志をつぐ
いしつ 遺失ぶつ物
いしよ 遺書かを書く
いじ 遺児せわの世話をする
いぞく 遺族かたがたの方々
いたい 遺体かくにんを確認
いでん 遺伝ほうそくの法則
いひん 遺品
いぶつ 遺物しらを調べる
いりゆう 遺留ひん品

しゅうい 宇治拾遺ものがたり物語

ゆいごん 遺言のこを遺す

域

つちへん

域



域

イキ

いきがい 域外・域内 いきない

いきない 域内・域外 いきがい

おんいき 音域 ひろがひろい
かいいき 海域・空域 くういき

くいき 区域 きをきめる
げいいき 芸域 ひろをひろげる
こういき 広域 そうさ捜査

しんいき 神域
すいいき 警戒水域 とっばを突破 けいかい

せいいき 声域 ひろがひろい
せいいき 聖域 まもをまもる

ちいき 地域

りゅういき アマゾン かわ流域 べつ
りょういき 領域別

6004

宇

うかんむり

宇

⑥

宇

フ

6004 宇 訓読み無し

うちゅう 宇宙^{じん}

どうう お寺^{てら}の堂宇

映

ひん

映

⑨

は (える)

うつ (る)

映

エイ

うつる 映る・映らない

うつらない 映らない

うつります 映ります

うつりません 映りません

はえる ゆうひ夕日に映える

はえない 映えない

えいが

えいしゃ

えいぞう

はんえい

映画 をみる

映写 技師

映像

反映 する

延

えんほう

延

⑧

の(びる)

延

エン

のびる 延びる
 のびない 延びない
 のびた 延びた

のびます 延びます
 のびません 延びません
 のびました 延びました

のべ 延べ
 ひのべ 日延べ

えんき 延期する
 えんちょう 延長する
 えんめい 延命装置を外す

あつえん 鉄てつの圧延
 じゅんえん 雨天うてん順延
 ちえん バスが遅延する



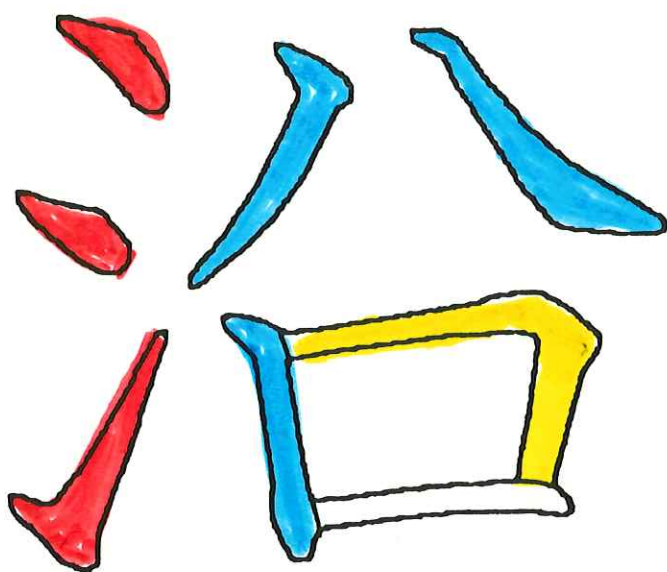
ハニホス

浴

⑧

そ

(う)



ハ
ン

そう · ^{うみべ}海辺に沿って

えんかい ^{くにくに}沿海の国々
えんかく ^{かいしゃ}会社の沿革
えんがん ^{けいびたい}沿岸警備隊
えんせん ^{じゅうみん}沿線の住民
えんどう ^て沿道で手を振る

我 はいづれ

我

⑦

われ・わ

我

ガ

わ
われわれ

我^{みち}が道^いを行^く

我我・あなた^{かた}方

がい
がよく
がりゅう

我意^{とお}を通^す

我欲^だむき出^し

我流^でやる

じが
ぼうが
むが

自我^{かくりつ}の確立^の

忘我^{きょうち}の境地^の

無我^{きょうち}の境地^の

灰 u

灰

⑥

はい

1
2
3
灰

カイ

6009 灰

はい 灰になる

はいいろ 灰色の雲

いしばい 石灰をまく

かいど 国土が灰土と化す

かいぶん 灰分をとる

てへん
拵

拵

⑧

拵

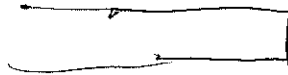
カク

かくさん ~が**拡散**する

かくじゅう ~を**拡充**する

かくだい **拡大** しゅくしょう・縮小

かくちょう **拡張** しゅくしょう・縮小



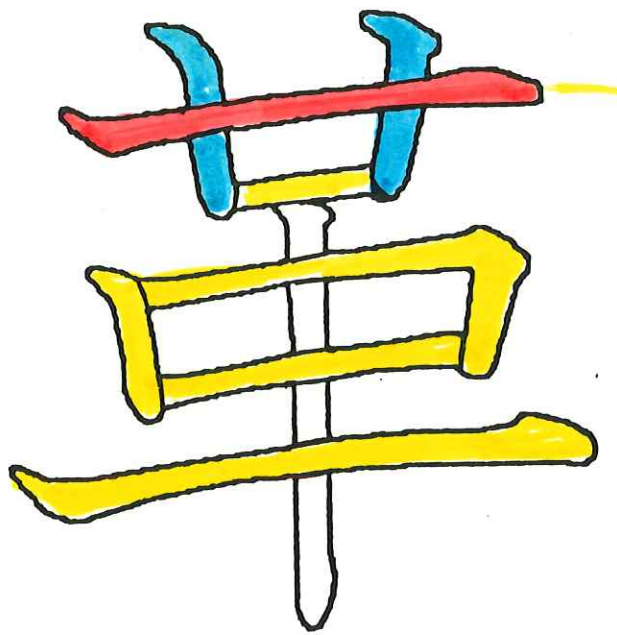
革

(kwa)
かわ

革

⑨

かわ



カク

6011 革

かわ 革のかばん

ぎゅうかわ 牛革のカバン

かくしん 革新・保守ほしゆ

かくめい ロシア革命

えんかく 会社かいしゃの沿革

かいかく 改革する

ひかく 皮革せいひん製品

へんかく 变革する

閣

もんがきえ

閣

14

閣

カク

かくぎ 閣議にはかる

きんかく 金閣寺 = 慈昭寺

ぎんかく 銀閣寺

じょうかく 城閣を築く

そかく 組閣本部

とうかく 倒閣運動

ないかく 内閣・国会

にゅうかく 入閣の候補者

かっか 閣下！

割

りつとう

割

⑫

わ(る)・わり

割

カツ

わる . 割る・割らない

ぶんかつ 分割する

わらない 割らない

わった 割った

わります 割ります

わりません 割りません

わりました 割りました

わりあい 割合

わりざん 割算ざん□わり算

わりだか 割高わりやす・割安

わりやす 割安わりだか・割高

がくわり 学割ていきの定期

やくわり 役割はを果たす

株

きん

株

⑩

かぶ

株

6014 株

かぶ き木の切り株

かぶか 株価じょうげの上下

かぶけん 株券かぶぬし・株主

かぶしき 株式かいしゃ会社

かぶぬし 株主かぶけん・株券

ひとかぶ 一株ひとかぶう一株植える

ふるかぶ 古株ふるかぶになる

音読み無し

貴

かい

貴

12

キ

貴

たつと (い)

とうと (い)

とうとい 貴いひと

たっとい 貴いひと

きか 貴家ますます
きくん 貴君・拙者せっしゃ

きけい 貴兄
きこう 貴校・貴国きこく

きじん 貴人

きぞく 貴族・平民へいみん

きちょう 貴重なご意見いけん

あにき 兄貴あねき
こうき 高貴姉貴の身分みぶん

揮

揮

12

揮

井

きはつ 揮発^ゆ油

きはつ 揮発^{せい}性

しき 指揮をとる

はっき ^{ちから}力を 発揮する

机 きこえ

机

⑥

つくえ

机

キ

6020 机

つくえ 机いすと椅子

きか

机下

きじょう

机上プラン

危

あぶな

危

⑥

あや (うい)

あぶな (い)

危

キ

あぶない 危ない

あぶなくない 危なくない

あやうい 危うい

きがい 危害くわを加ええる

きき 危機いっばつ

ききゅう 危急そんぼう存亡ときの時

きけん 危険・安全あんぜん

きち 危地ににたつ

きなん 危難あに会あう

あんき 安危かくにんの確かく認にんをする

簡

たけかんむり

簡

18

簡

カン

かんい	簡易
かんけつ	簡潔 <small>ぶんしょう</small> な文章
かんそ	簡素 <small>せいかつ</small> な生活
かんたん	簡単 <small>ほうほう</small> な方法
かんべん	簡便 <small>ほうほう</small> な方法
かんやく	簡約 <small>えいわ じてん</small> 英和辞典
かんりやく	簡略 <small>ねが</small> にお願いします
しょかん	書簡・手紙 <small>てがみ</small>

看 目 め

看

⑨

看

カン

六一II

かんか	看過する
かんご	看護婦 <small>フ</small>
かんしゅ	看取する
かんしゅ	<small>けいむしょ</small> 刑務所の看守
かんばん	看板 <small>だ</small> を出す
かんぱ	<small>にせもの</small> 偽物を看破する
かんびょう	<small>びょうにん</small> 病人を看病する

巻

まき

巻

⑨

ま(く)・まき

巻

カン

まく 卷く・卷かない
まかない 卷かない
まいた 卷いた

かんすう 卷数
かんとう 卷頭^{げん}言
かんまつ 卷末・卷頭^{かんとう}

まきます 卷きます
まきません 卷きません
まきました 卷きました

あっかん 実に^{じつ}圧卷^{おさ}だった
じょうかん 上卷^げ・下卷^か
べっかん 別卷^{べつ}・本卷^{ほん}

まき ~の卷

まきじゃく 卷尺^{はか}で測る

まきもの ^え絵卷物

はまき 葉卷^{かみ}・紙卷^{かみ}タバコ

干

いちじゅう

干

③

ほ(す)・ひ(る)

干

カン

ほす 干す

ひ 潮干狩

ひあがる 干上がる

ひもの 干物になる

しおひがり 潮干狩

かんがい 干害れいがい・冷害

かんしょう 干渉する

かんちょう 満潮まんちょう・干潮

かんでん 干天じゅうの慈雨

かんまん 干満さの差

じゃっかん 若干の一

まんかん 満干さの差

ひき 疑

疑

⑭

ギ

うたが (う)

疑

うたがう 疑う・疑わない

疑わない

うたがった 疑った

うたがいます 疑います

うたがいません 疑いません

うたがいました 疑いました

うたがい 疑いがある

ぎぎ
ぎしん

ぎじ
ぎてん
ぎねん

ぎもん

しつぎ

ようぎ

疑義 をさしはさむ
疑心 あんき 暗鬼

疑似 え飼

疑点

疑念 をいだく

疑問 おも
に思う

質疑 おうとう 応答

容疑者 シヤ

吸

くちへん

吸

⑥

す
(う)
()

吸

キ
ユ
ウ

すう 吸う・吸わない

すわない 吸わない

すった 吸った

すいます 吸います

すいません 吸いません

すいました 吸いました

きゅういん 吸引する

きゅうき 吸気・呼気

きゅうけつ 吸血鬼

きゅうしつ 吸湿性の布

きゅうしゅう 吸収する

きゅうにゅう 吸入する

こきゅう 呼吸する

供 いそへん

供

⑧

とも

そな (える)

供

キヨウ・ク

そなえる 供える
そなえない 供えない
そなえた 供えた

そなえます 供えます
そなえませんが 供えませんが
そなえました 供えました

おそなえ お供え

とも お供をする

こども 子供・おとな大人

きょうきゅう 供給・じゅよう需要

きょうしゅつ 供出まい米

きょうじゅつ 供述する

じきょう 自供する

ていきょう 提供する

くもつ 供物・そなお供え

くよう 供養ですから

胸 むね

胸

⑩

むね・むな

胸

キヨウ

むね あたま 胸 はら・腹・頭

むないた 胸板 あつが厚い

むなぐら 胸倉 をつかむ
わたくし 私の胸 さんずん先三寸

きょうい 胸囲 をはかるを計る
きょうぞう 胸像 ぜんしんぞう・全身像

きょうちゅう 胸中 あを明かす

きょうぶ 胸部 きょうぶ・胸部・頭部 とうぶ

どきょう 度胸 がある

郷

きょう

郷



郷

キヨウ・ゴウ

きょうど 郷土まもを守る

きょうり 郷里かえに帰る

あいきょう 愛郷しん心

いきょう 異郷くに暮らす

ききょう 帰郷する

きんごう 近郷きんざい近在ひとひとの人々

こきょう 故郷かえに帰る

すいごう 水郷ちたい地帯

たきょう 他郷あそに遊ぶ

どうきょう 同郷のよしみ

ぼうきょう 望郷ねんの念

ざいごう 在郷ぐんじんかい軍人会

勤

ちから

勤

⑫

キン・コン

勤

つと(める)

つとめる かいしゃ 会社に勤める

つとめない 勤めない

つとめた 勤めた

つとめます 勤めます

つとめません 勤めません

つとめました 勤めました

つとめ 勤め つづ を続ける

きんぞく

きんのう

きんのう

きんべん

きんむ

きんろう

がいきん

さんきん

しゅっきん

じょうきん

ちゅうきん

つうきん

ないきん

やきん

勤続 ねん 30年

勤王 し の志士

勤皇 し の志士

勤勉 はたら に働く

勤務 じかん 時間

勤勞 ほうし 奉仕

外勤・内勤 ないきん

参勤 こうたい 交代

出勤 する

常勤・非常勤 ひじょうきん

忠勤 に

通勤 でんしゃ 電車

内勤・外勤 がいきん

夜勤

筋力

たけかんむり

筋

⑫

すじ

筋

キン

すじ 筋とおを通す

すじがね 筋金い入り

すじみち 筋道とおを通す

あおすじ 青筋をたてる

くびすじ 首筋あらを洗う

せすじ 背筋のを伸ばす

ちすじ 血筋しらを調べる

はなすじ 鼻筋とおが通る

ひとすじ 一筋なわ縄ではいかない

ほんすじ 本筋はずを外れる

みちすじ 道筋にある

きんこつ 筋骨たくましい

きんにく 筋肉りゅうりゅう隆々

きんりよく 筋力トレーニング

てっきん 鉄筋コンクリート

系

527

系

⑦

系

ケイ

けいず	系図 <small>しらべ</small> を調べる
けいとう	系統 <small>だてて</small> 学ぶ
けいれつ	系列 <small>かいしゃ</small> 会社
かけい	家系 <small>しらべ</small> を調べる
さんけい	〇〇山系
じょけい	女系 <small>かぞく</small> 家族
たいけい	体系 <small>てき</small> 的に調べる
たいけい	〇〇大系
ちょっけい	直系 <small>そんぞく</small> 尊族
にっけい	日系 <small>ブラジル人</small>
ふけい	父系・母系 <small>ほけい</small>
ぼけい	母系 <small>しゃかい</small> 社会

敬 (ケイ) 敬 (ケイ)

敬

⑫

うやま (う)

敬

ケイ

うやまう 敬う・敬わない
 うやまわな^い 敬わ^{ない}
 うやま^{った} 敬^{った}

けいあい 敬愛
 けいいい 敬意をいただく
 けいえん 敬遠する
 けいぐ ^{はいけい} 拜啓・敬具
 けいご 敬語・ていねいご
 けいしょう 敬称
 けいたい ^{じょうたい} 敬体・常体
 けいはく ^{はいけい} 拜啓・敬白
 けいれい 敬礼
 けいろうのひ 敬老の日

しっけい ちょっと失敬する
 そんけい 尊敬する

敬言 げん

敬言

19

敬言

ケイ

けいかい	警戒 ^{けいほう} 警報
けいかん	警察 ^{けいさつ} ・警官
けいく	警句 ^{けいご} をはく
けいこく	警告 ^{けいこく} する
けいさつ	警察 ^{けいさつ} ・消防 ^{しょうぼう}
けいび	警備 ^{けいび} 会社 ^{かいしゃ}
けいほう	警戒 ^{けいかい} 警報 ^{けいほう} 発令 ^{はつれい}
けいぼう	警防 ^{けいぼう} 活動 ^{かつどう}
けいぼう	警官 ^{けいかん} の警棒
じけい	自警 ^{じけい} 団 ^{だん}
やけい	夜警 ^{やけい} に立つ ^た

劇 3 りつとう

劇

15

劇 3

ゲキ

六一三

げきが 劇画・漫画まんが
げきしょく 劇職たおに倒れる
げきじょう 大劇場だい・小劇場しょうげきじょう
げきだん 劇団しき四季
げきつう 劇痛はしが走る
げきてき 劇的てんかいな展開
げきむ 劇務つかで疲れる
げきやく 劇薬のを飲ます

かげき 歌劇カルメン
かんげき 観劇でに出かける
きげき 喜劇・悲劇ひげき
しんげき 新劇はいゆう俳優
すんげき 寸劇えんを演ずる
ひげき 悲劇・喜劇きげき

激 ハジメ

激

⑩

はげ (しい)

激

ゲキ

6034 激

はげしい 激しいあめ雨
はげしくない 激しくない
はげしくする 激しくする

げきか 激化する
げきぞう 激增・激減げきげん
げきつう 激痛はしが走る

穴 あな

穴

⑤

あな

穴

ケツ

あな 穴^ほを掘る

けっきよ 穴居^{せいかつ}生活

あなぐら 穴蔵^{ちよぞう}に貯蔵する

ぼけつ 墓穴^ほを掘る

あなぐら 穴倉^{はい}に入る

あなば 穴場^{さが}を探す

おおあな 大穴をあてる

たてあな たて穴^{じゅうきよ}住居

ふしあな お前^{まえ}の目^めは節穴^かか

よこあな 横穴^ほを掘る

絹

5272

絹



きぬ

絹

ケン

6036 絹

きぬ 絹・綿・麻

きぬいと 絹糸・絹針
きぬばり 絹金十・絹糸

けんぷ 絹布・綿布

しょうけん 正絹・人絹

じんけん 人絹 正絹

権 きん

権

15

権

ケン・ゴン

訓読み無し

けんえき 権益をおかす
 けんげん 権限なが無い
 けんせい 権勢ほこを誇る
 けんり 権利・義務ぎむ
 けんりよく 権力をふるう

きんけん 金権せいし政治
 こっけん 国権さいこうの最高機関
 しゅうけん 中央集権こっか国家
 しゅけん 主権ざいみん在民
 しょっけん 職権らんよう乱用
 しんけん 親権しや者
 じっけん 実権をにぎる
 じょけん 女権かくちよう拡張
 じんけん 人权まもを守る
 せいけん 政権をとる
 とっけん 特権がある
 どうけん 男女同権だんじょ
 ほんけん 本の版權ほんをもつ
 ぶんけん 地方分権ちほう
 みんけん 自由民権じゆう

ごんげ あく悪の権化
 ごんげん 権現さま様

憲

けん

憲

16

憲

ケン

けんしょう こくれん 国連憲章
 けんせい じょうどう 憲政の常道
 けんぺい たい 憲兵隊
 けんぽう に ほんこく 日本国憲法

いけん ごうけん 合憲・違憲
 かいけん けんぽうかいせい 改憲 = 憲法改正
 かけん 家憲とする
 かんけん し 官憲の取り締まり
 こっけん さいこうきかん 国憲の最高機関
 ごうけん いけん 合憲・違憲
 ごけん かいけん 護憲・改憲
 りっけん くんしゅせい 立憲君主制

源 十ニノハシ

源

13

みなもと

源

ゲン

みなもと かわの源

げんせん 源泉 ちょうしゅう徴収

げんりゅう かわの源流

きげん ことばの起源

こうげん てん点光源

ごげん 一の語源

ざいげん 財源がない

しげん 資源のむだづかい

すいげん 水源 ち池

でんげん 電源 かいぱつ開発

ねつげん 熱源 てんねんは天然ガス

廠

つかんむり

廠

17

廠

ゲン・ゴン

おごそ (か)

きび (しい)

きびしい 嚴しい母
きびしくない 嚴しくない
きびしくする 嚴しくする

てきびしい 手嚴しい
おごそか 嚴か

げんかく 嚴格なしつけ
げんかん 嚴寒あさひかわの旭川
げんきん 嚴禁する
げんしゅ ~を嚴守する
げんじゅう 嚴重ちゅうい注意
げんせい 嚴正する
げんせん 嚴選する
げんぜん 嚴然とした態度
げんとう 嚴冬 = 嚴寒げんかん
げんばつ 嚴罰しよに処する
げんぷ 嚴父・慈母しほ
げんみつ 嚴密い言う
げんめい 嚴命する

そんげん 尊嚴死シ